

# 全国農業協同組合中央会 会長賞



受賞  
玄米育ち岩手めんこい黒牛

農業生産法人  
有限会社キロサ肉畜生産センター  
(岩手県)



## 【会社概要】

- キロサ牧場  
(農業生産法人 有限会社キロサ肉畜生産センター)  
(岩手県岩手郡岩手町)
- 東北地方を中心に、直営農場(岩手県内2牧場)と預託農家(1道5県)において、約9,500頭(交雑種)を飼養
  - 哺育・肥育の一貫体制
  - 「玄米育ち 岩手めんこい黒牛」のブランド開始は平成24年～

## 【受賞者の米活用畜産物ブランド化の取組】

地元JA等の飼料用米を積極活用し、自社飼料工場を持つ強みを活かして圧ペンや粉碎技術を駆使し、米の配合割合を高めている。肉用牛としては一般より高い割合(約10%)での給餌と出荷月齢を長く取ることで高付加価値化を図り「玄米育ち 岩手めんこい黒牛」のブランド化に成功している。また、肉質の向上等によりブランド価格での取引を実現し全国への販路開拓を図る。

## 【高付加価値化への取組】

- 一般的な交雑種(ホルスタイン種×黒毛和種)より肥育期間を長く設けることで、黒毛和種に匹敵する味を追求。
- 大手食品メーカーと情報共有しながら、肉質の向上に取り組み、肉のおいしさを評価され相場に左右されないブランド価格での取引を目指す。
- 飼料用米の圧ペン処理と粉碎の技術を活用し、自社飼料工場において当社オリジナルの配合設計にて米の配合割合を高める。



## 【特徴ある生産体制】

- 隔月一頭毎に体重測定を行い、健康チェックや出荷の適齢期を見極め、徹底した個体管理を実施。
- 家畜共済組合に全頭加入し、獣医師と連携し健康な牛づくりに邁進。
- 地元産の飼料用米の活用のほか、堆肥を活用した循環型農業を推進。



## 【ブランド商品紹介】

- 玄米育ち岩手めんこい黒牛：平成24年度より開始。
- 玄米育ち岩手めんこい姫牛：平成30年3月より開始。
- ジューシーな赤身と口当たりの良い脂身を実現。

